

スプレーギク、さとうきび、野菜等/栽培技術の確立・向上、単収・品質の向上、機械・施設の導入・整備

畑地かんがいを活かし、色鮮やかな「えらぶの花」を全国へ

～鹿児島県大島郡和泊町 (株)スエカワFarm～

経営体の概要

法人化前：令和元年頃
基幹作物：スプレーギク、さとうきび等
経営面積：6.4ha

現在：令和7年
基幹作物：スプレーギク、さとうきび等
経営面積：7.0ha

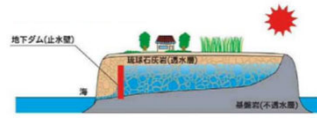
土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

【事業実施前】

●二級河川があるものの、安定した水源ではなく、また島内に100箇所以上ある農業用ため池も降雨等に依存しているため、干ばつ時には用水が不足。また濁り等によりフィルターが詰まり、清掃に手間を要していた。

【現在】

●地下ダムによる安定した水源の確保により、適切な生育管理及び計画的な出荷が可能となった。
●あわせて、需要期における販売が実現し、収益の向上に寄与。



地下ダム(止水壁)イメージ図



揚水機場

営農改善、経営転換等のポイント

①栽培技術の確立・向上

地下ダムによる安定した水源が確保されたことに加え、鉄骨平張施設の整備が進んだことにより、干ばつや台風の影響により生産が困難な時期(夏季から秋季)にも栽培ができるようになった。

このことから、周年栽培の技術が確立され、沖永良部島におけるスプレーギクの生産体制が大きく改善した。



②単収・品質の向上

夏季においては、朝夕に散水することで生育環境の適切な管理が可能となるとともに、土づくりに力を入れることで、地域平均よりも約25%の単収増を実現。このことにより、計画的かつ安定的な生産体制が構築ができ、需要に応じた供給を実現している。特に、需要期(お盆や彼岸)の出荷が可能となり、市場任せの相場に左右されるのではなく、品質が高く必要な量を主体的に売り込むことで収益も増加するなど経営の安定化につながっている。



③機械・施設の導入・整備

「菊用自動結束機付菊選別機」を導入したことにより、花長の調整や結束作業に要する時間を大幅に短縮し、人件費の削減に寄与している。また、花長の調整を行い、従来の80cmから10cm短くする「スマートフラワー」にも取り組むことで、輸送コスト等の軽減を実現している。



事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：鹿児島県和泊町、知名町
受益面積：1,497ha
事業期間：平成19年度～令和7年度
事業目的：畑地かんがい
主要工事：地下ダム：1箇所、揚水機場：1箇所、
用水路：L=44.1km、吐水槽：1箇所、
ファームポンド：2箇所

位置図



沖永良部地区

<問い合わせ先>

九州農政局
農村振興部農地整備課
営農指導係 等
電話：096-300-6498

(令和7年度調査時点)